

仕様書

次の条件を満たすものとする。

第 1 調達機器及び機器構成

1 調達機器

内視鏡診断治療システム 一式

2 機器構成

- (1) ビデオシステムセンター 1台
- (2) 光源装置 1台
- (3) 液晶モニター 1台
- (4) 脳室ビデオスコープ 1台
- (5) メディカルレコーダー 1台

第 2 機器に関する仕様

1	ビデオシステムセンターは以下の要件を満たすこと。	
1-1	フルHD加増を16:9の画面サイズでモニター出力できること。	
1-2	SDI出力端子、Sビデオ端子、DVI出力端子を有すること。	
1-3	ブレの少ない画像を抽出するために、プリフリーズ機能を有すること。	
1-4	ノイズリダクション機能を有すること。	
1-5	信号方式はNTSC信号/HDTV進行に対応すること。	
2	光源装置は以下の要件を満たすこと。	
2-1	通常光観察に加えて、狭帯域光観察（NBI）が可能なこと。	
2-2	出力300W以上のキセノンランプを搭載すること。	
2-3	高輝度モードを有し、大光量の観察が可能なこと。	
2-4	ランプ寿命は500時間以上であること。	
2-5	35Wのハロゲンランプの非常灯を有すること。	
3	液晶モニターは以下の要件を満たすこと。	
3-1	解像度は1920×1000以上であること。	
3-2	本体重量は8kg以下であること。	
3-3	入力端子はHD/SD-SDI(BNC)×2,DVI(DVI-I)×1,VGA(HD15)×1,Sビデオ（ミニDIN4ピン）×1を有すること。	
3-4	出力端子はHD/SD-SDI(BNC)×1,DVI(DVI-I)×1を有すること。	
3-5	本体は幅570mm×奥行63mm×高さ380mm以上であること。	
4	脳室ビデオスコープは以下の要件を満たすこと。	
4-1	挿入部の先端にCCDを配置したビデオスコープであること。	
4-2	柔軟性に富んだ挿入部を有し、外径は4.8mm以下であること。	
4-3	チャンネル径2.0mmを有し、生検鉗子、把持鉗子及び水頭症治療に用いる各処置具の使用が可能であること。	
5	メディカルレコーダーは以下の要件を満たすこと。	
5-1	フルHD(1920×1080)解像度に対応し、静止画及び動画の記録が可能であること。	

5-2	記録媒体として内蔵ハードディスク及び外部USBストレージに対応し、同時記録が可能であること。
5-3	記録形式として静止画はJPEG形式、動画はMPEG-4,AVC/H.264形式に対応していること。
5-4	入出力端子としてSDI(BNC),DVI,Sビデオ,コンポジット等の映像信号に対応し、各種医療機器との接続が可能であること。
5-5	ネットワーク接続機能（LAN）を有し、データ転送が可能であること。
5-6	本体に表示用ディスプレイを有し、記録映像の確認及び操作が可能であること。
5-7	本体は重量3kg以下で、大きさは幅230mm×奥行き240mm×高さ100mm以下であること。
5-8	医療機器規格（IEC60601-1等）に適合すること。

第3 その他

1	調達機器のうち薬機法に基づく製造承認が必要な医療機器に関しては、入札時点でその承認を受けている物品で
2	薬機法対象外の調達機器は、原則として入札時点で製品化されていること。ただし、入札時点で製品化されてい
3	ない機器によって応札する場合は、本仕様書に示す技術的要件を全て満たすことが可能であることを証明する技
4	術的要件、納入期限までに製品化され納品できることを保証する開発計画書及び確約書等を提出すること。
5	機器本体、付属品及び付帯設備は、すべて未使用品であること。
6	納品後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。
7	搬入、据付、配線、設備、設置場所の工事・調整に係る費用は全て、本調達に含まれること。
8	機器の搬入、据付及び調整については、センターの診療業務に支障きたさないよう、センター担当者と協議の
9	上、その指示によること。
10	機器の設置作業スケジュールについては、センター担当者と事前に打ち合わせ、作業日程と体制を提示し、セン
	ターの承認を得ること。
	機器の据付、正常動作のための調整確認後、センター職員に対して機器の操作及び保守管理に必要な技術指導を
	行った上で、機器を引き渡すこと。
	機器の搬入、据付及び調整に伴い障害（建物等の破壊、機器の破損等）が発生した場合は、センターに協議の
	上、速やかに復旧すること。
	機器の搬入、据付及び調整に当たっては、安全管理に万全を期することとし、センターは発生した事故等の責任
	を負わないこと。